

☆記入上の留意事項

技術・家庭科(①・分野) 第②学年 題材指導計画

題材名 『 ③ 』		題材の目標 ④				予定時数 ⑤	実施時数 ⑥	
次(時)	主な学習活動	指導上の留意点	教材	評価⑩				備考 【言語活動,ICT活用,地域の特性等】
				関	工	技	知	
1	1 ⑦	⑧	⑨					[⑪] ⑫
2								[] .
17.5	3							[] .

① 「家庭分野」もしくは「技術分野」と記入

② 対象学年

③ 題材名

技術・家庭科における題材とは、「**教科の目標及び各分野の目標の実現を目指して、各項目に示される指導内容を指導単位にまとめて組織したもの**」とある。題材については教師が示す課題の基であり、問題解決の要素が組み込まれるとよい。したがって「本立てづくり」ではなく、「身の回りの製品を整理しよう。」等課題を提示する内容がふさわしい。そこで、以下の点を参考に題材名を設定する。

- ・ 宮城県では各学年の「内容」に「題材」を一つと限定することなく、二ないし三つ四つ…の題材を設定してもよいこととする（2時間単位等でも構わない）。

例「自分の家庭科の成長を確認しよう」～包丁の使い方を通して～ 「生活の中のものづくりの役割」等

- ・ サブタイトル(副題)を設定してもよい。書き方として「～・・・～」のように～でサブタイトルをはさむこと。
- ・ 生徒の興味関心を喚起する工夫した題材名が望ましい。
- ・ 今年度の研究のテーマを 「生活で活用できる力」の育成を目指して ～「つながり」を深めるための題材・教具の工夫～ とした。そこで、なるべく各教師が工夫した題材をメインに記入する。

- ・ 各部署が所属している分野の内容について記入する。

例（A 材料と加工に関する技術に所属している先生はA の内容で記入する。）

- ・ 題材の下部にC (3)ア D (2)イのように学習指導要領の内容を記載する。

④ 上記の題材を通して生徒に身に付けさせたい目標。一つないし二つが望ましい。

⑤ 題材の履修予定時間

⑥ 未記入(利用したときに記入のため)

⑦ 主な学習活動 1時間あたりの学習内容 ○や1(数字)で項立ても可。具体的な学習活動を記入する。生徒の立場で記入する。

例○私の幼児期 ・自分の幼児の頃の写真を発表する

⑧ 教師の立場で記入する。前時との関わりや、主な発問、予想される生徒の反応等を記入する。

⑨ 授業で活用する教材や教具を示す。できるだけ具体的に記入する。また、その際 図や写真・表などをなるべく挿入する。

⑩ どの観点の評価とするか○で記入する。一つないし二つが望ましい。1 時間で4 つの評価は難しいため。

⑪ **【地域の特性】**…地域や家庭、学校間のつながりを意識した内容を記入する。また、**【言語活動】****【I C T 活用】**も記入する。

特に**【地域の特性】**については関係する場合は必ず記入する（研究との関わりより）。

その他

- ・ 平成27年度の東北大会の資料としたいと思います。誤字脱字のないようにお願いいたします。
- ・ なるべくオリジナルな題材が望ましいですが、そうでなくても各先生の工夫を入れてください。
- ・ 題材が他先生と重なることもあります。内容の違いに重点を置き、工夫して記入してください。